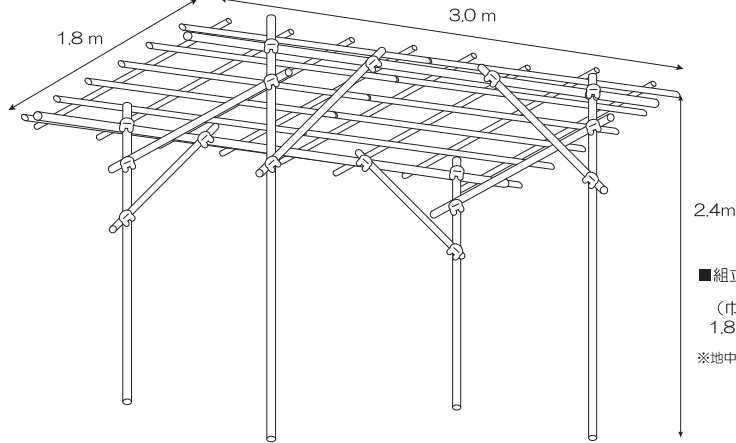


フルーツパーゴラ DX

この度は、フルーツパーゴラDXをお買い上げ頂き、有難うございました。ご使用に際しては、
 ⚠ 注意事項をお守り頂いて、正しくお使い頂きますようお願い申し上げます。
 この「組立説明書」は、大切に保管して下さい。組み立てに入る前に、下記部品内容に沿って
 ご確認下さい。

《組立説明書》



■組立サイズ（標準型-最大）
 (巾) (長さ) (高さ)
 1.8m × 3.0m × 2.4m
※地中に埋め込まない場合の製品サイズです。

■ 部材内容；フルーツパーゴラ DX

■ パイプの部

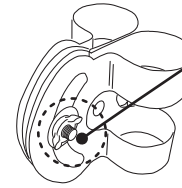
No.	部 材 名	数 量	略 図	No.	部 材 名	数 量	略 図
①	棚材パイプ φ33X3.0m	2		④	ほおすえパイプ φ33X1.2m	4	
②	柱パイプ φ33X2.4m	4		⑤	棚パイプ(長) φ20X1.8m	8	
③	かもいパイプ φ33X1.5m	2		⑥	棚パイプ(短) φ20X1.5m	12	

■ 金具の部

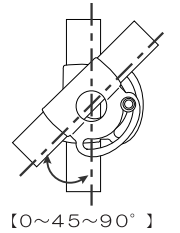
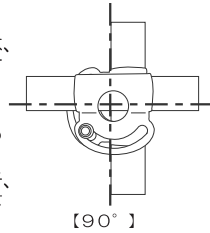
No.	部 材 名	数 量	略 図	No.	部 材 名	数 量	略 図
⑦	パイプ 固定金具 φ33	16		⑩	L字アングル	4	
⑧	フックバンド (大) 33X20	8		⑪	U字 ボルト&ナット	4	
⑨	フックバンド (小) 20X20	48					

■ 部品の取り扱い方法

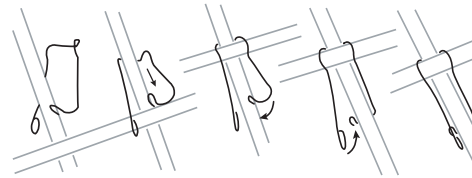
■ 固定金具について



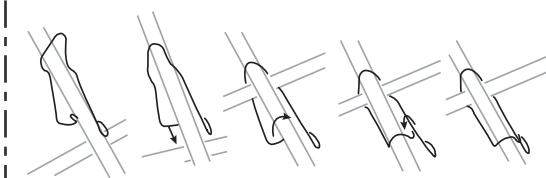
- 固定金具を固定する位置までスラズ場合は、ボルト&ナットを外してから、移動させて下さい。
- 固定金具は、角度を自由に調整できます。角度を変える場合は、指をはさまないように十分に注意して下さい。
- 最終の位置決め固定の時は、必ず、ペンチ、プライヤーなどでしっかり増し締めして下さい。



■ フックバンドについて



【横パイプが上の場合】



【横パイプが下の場合】

注 意

■ 組立に際して

- ◎組立時は、軍手を着用し、金具などでケガをしないようにして下さい。
- ◎組み立てる際は、周囲に注意して、人や物に当たらないようにして下さい。
- ◎パイプをカットしたり、曲げたりして使用しないで下さい。製品が破損、倒壊の原因になります。
- ◎フックバンドは反発力が強いので取り扱いに注意して下さい。
- ◎フックバンド・固定金具は誤った使い方をしないで下さい。
- ◎固定金具は、組立完成後、必ずスパナ・ペンチ・プライヤーなどで、しっかりと締め付けて下さい。固定がゆるいと、パイプがずれたり、棚が倒れる危険性があります。
- ◎必ずL字アングルを取り付け、地中に埋め込んで設置して下さい。
- ◎風当たりの強いところ、傾斜地など地盤が弱いところには設置しないで下さい。

■ ご使用に際して

- 使用前に必ず、各ボルト・ナットは増し締めされているか、フックバンドはしっかり取り付けられているか、点検してからご使用下さい。
- 当製品は、植物、果物、野菜用の栽培棚です。目的以外の用途には使用しないで下さい。
- フランク、物干しなどには使用しないで下さい。ぶら下がったり、乗ったりしないで下さい。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。(特にお子様にご注意下さい。)
- 火気のそばでは使用しないで下さい。
- 長期の使用により、ひび割れ等の劣化が生じた場合は、ご使用にならないで下さい。
- 風の強い日には四隅をロープで固定・補強してご使用下さい。

■ 製品について

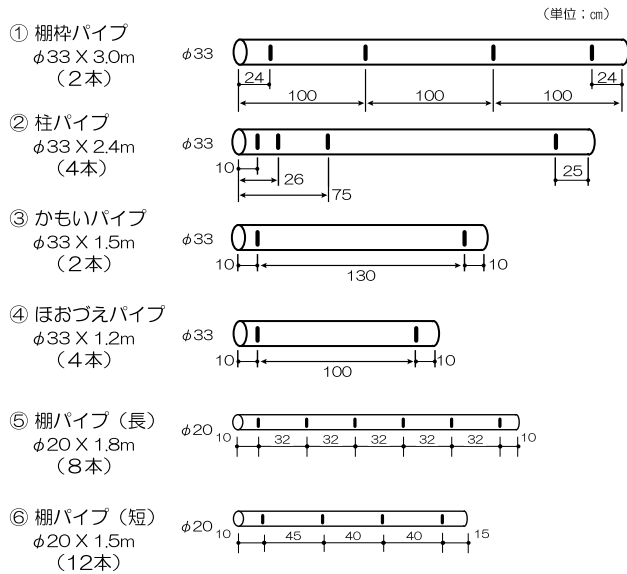
- 製品の仕様は改良の為、予告なく変更する場合がございます。予めご了承下さい。
- 万一、不良品等の不具合がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。
- お気付きの点、またはご意見・ご希望がございましたら当社までご連絡下さい。

〒929-0121 石川県能美市吉原釜屋町 1-1

積水樹脂株式会社 お問い合わせ先
 T e l . 0120-755-749

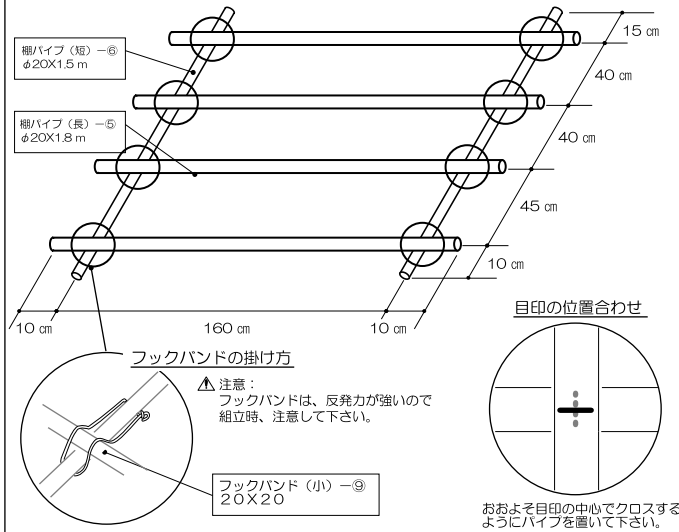
◆ 手順1 : マーキング

- 以下の図の位置にペンなどで印を付けて下さい。
目印位置は、パイプの連結・交差部になります。



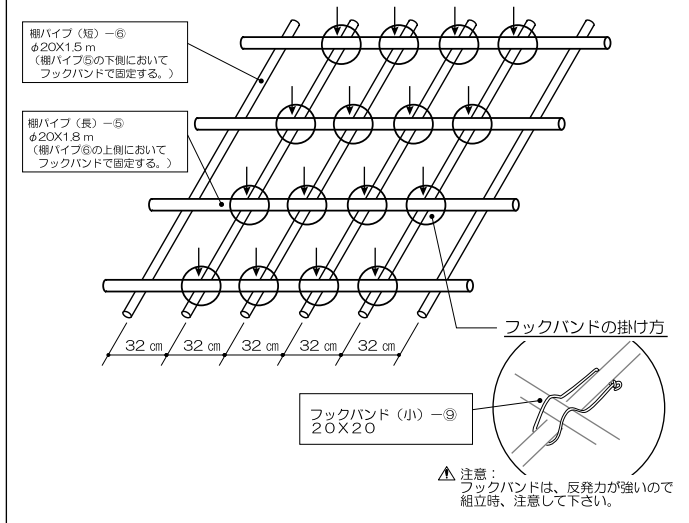
◆ 手順2 : 棚材の組立

- 棚パイプ(短) - ⑥を2本 160cm離し、平行に並べて下さい。
- 棚パイプ(長) - ⑤を棚パイプ(短) - ⑥の目印位置に並べて下さい。
- フックバンド(小) - ⑨で丸印(O)の箇所を固定して下さい。



◆ 手順3 : 棚材の組立

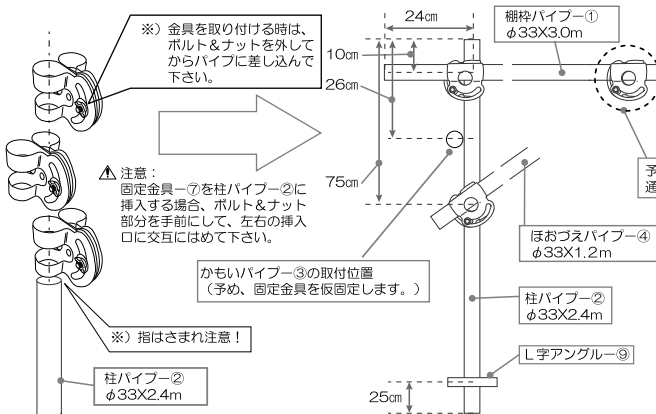
- 棚パイプ(長) - ⑤の目印位置に棚パイプ(短) - ⑥を並べて下さい。
- 矢印↓位置をフックバンド(小) - ⑨で固定して下さい。
- この棚材は、2セット組み上げて下さい。



◆ 手順4 : 柱材の組立①

- パイプ固定金具-⑦を柱パイプ-②に3個通して、手順1でマーキングしたパイプ端部より10cm, 26cm, 75cmで仮固定します。
(※棚材パイプ-①の内側に予め2個、固定金具-⑦を通しておきます。)
- 柱パイプの下端から約25cmのところL字アングルを取り付けて下さい。

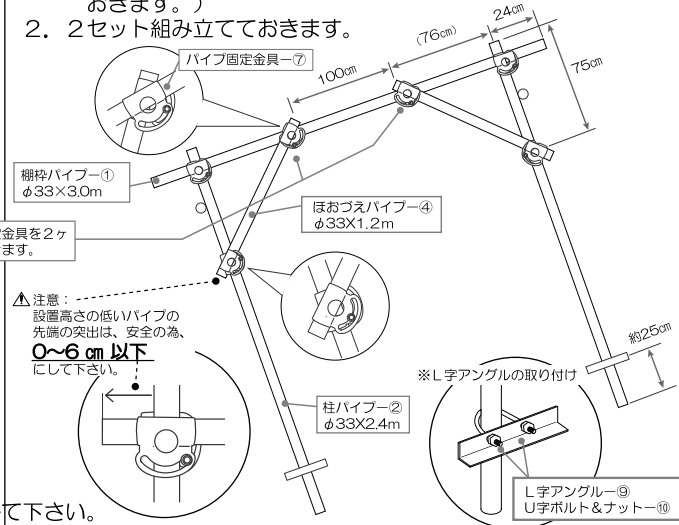
【固定金具とパイプの位置関係】



※固定金具をパイプに挿入する場合、指をはさまないように、十分注意して下さい。

◆ 手順5 : 柱材の組立②

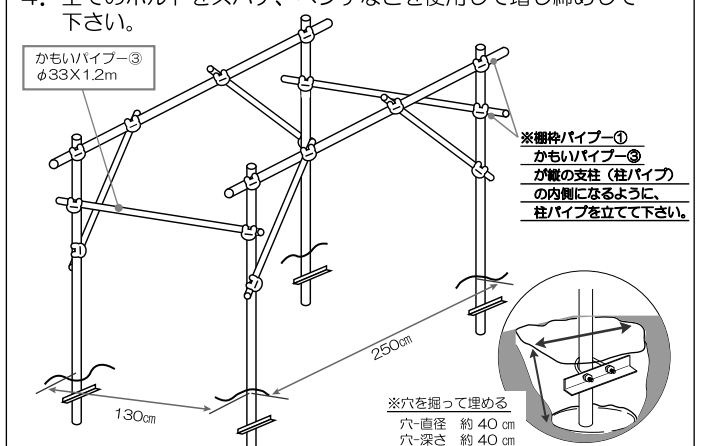
- 下記図の位置に棚材パイプ-①、ほおづえパイプ-④を取付けて下さい。
(※かもいパイプ-③は、柱材を立てた後に取付けます。パイプ固定金具-⑦は、かもいパイプ-③の位置に予め仮固定しておきます。)
- 2セット組み立てておきます。



◆ 手順6 : 柱材の設置

(※ この作業は、2人で行って下さい。)

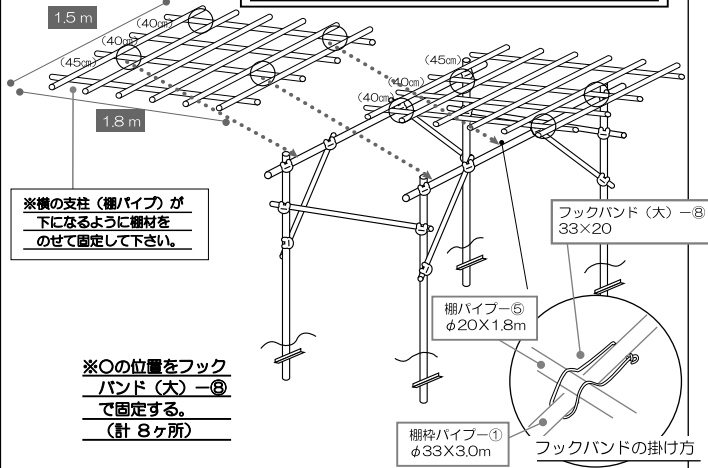
- 柱材を立てる位置に直径約40cm、深さ約40cmの穴を予め掘って下さい。
- 柱材の柱パイプ-②/1本ずつを2人で持ち、1.で掘った穴に差して、立てて下さい。
- かもいパイプ-③を、手順4で予め仮固定しておいたパイプ固定金具-⑦で取り付けて下さい。
- 全てのボルトをスパナ、ベンチなどを使用して増し締めして下さい。



◆ 手順7 : 棚材の取付

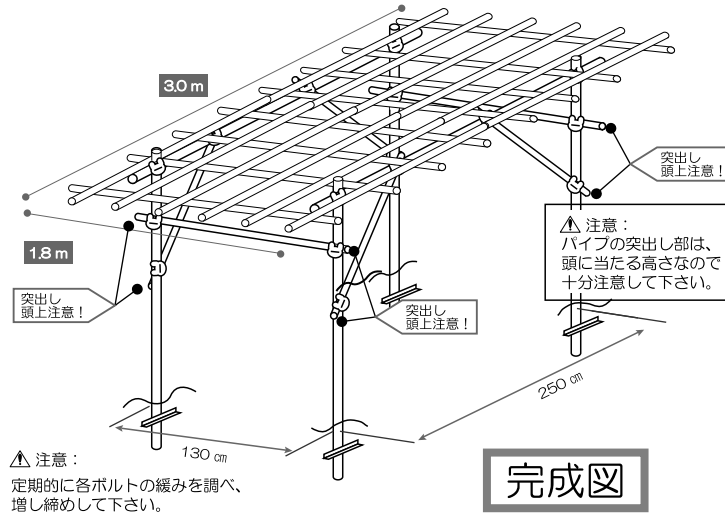
1. 棚材を2枚、本体の上のせ、フックバンド(大) -⑧で8ヶ所 固定して下さい。
棚枠パイプ①(φ33×3.0)と棚パイプ⑤(φ20×1.5)を固定する。
2. 全てのボルトをスパナ、ペンチなどを使用して増し締めして下さい。

◎棚材は、支柱間隔の広い方(45cm)を外側になるようにのせて、取り付けて下さい。



◆ 手順8 : 仕上げ

1. すべてのボルトをスパナ、ペンチなどを使用して増し締めして下さい。
2. フックバンドは、支柱にしっかりと固定されているか、定期的にご確認下さい。



(標準型)

■組立サイズ(最大):

巾 180 × 長さ 300 × 高さ 200 (cm)

《 地中に40cm埋め込んだ状態の地上部分の高さ 》

△ 注意:

「各部品」と「支柱」がしっかり固定されているか、ご確認下さい。